

Ai-Ro!Cai!

アルコール検査業務のDX化



2022年10月12日

株式会社MIRAIt Service Design

道路交通法改正について

**道路交通法改正に伴い
トラック・バス等の運送事業者以外でも、
乗車前後のアルコール検知器を使用した
酒気帯びの有無の確認が義務化されます。**

背景

飲酒運転の厳罰化は1970年から始まりました。

事業者におけるアルコールチェックの義務化は、2011年からスタートしています。国土交通省の指示により、緑ナンバー（有償で人や物を運ぶ事業者（タクシーやトラックなど））の事業者に対して、アルコール検知器を使用した運転者の酒気帯び有無の確認が義務化されました。

その後、2021年6月千葉県八街市で発生した、白ナンバーのトラックが起こした飲酒運転による交通事故をきっかけに、今回の道路交通法改正に繋がりました。

道路交通法改正について

2021年8月25日TBSニュース(youtube)より
千葉・八街市児童5人死傷事故 運転手勤務先の親会社など書類送検



道路交通法改正について

2021年12月7日TBSニュース(youtube)より
【調査報道】八街事故から5か月・飲酒運転の現場



安全運転管理者の選任

業務で自動車を使用する事業主は、乗車定員が11人以上の自動車1台以上、またはその他の自動車5台以上（50cc以上のバイクは1台を車0.5台と換算）を使用する事業所ごとに1人選任する義務があります。

※詳しくは、道路交通法第七十四条の三等を参照ください。

また、1事業所あたり自動車を20台以上使用している場合、20台ごとに（乗車定員は問わない）1人の副安全運転管理者の選任も必要です。

安全運転管理者の業務

2022年4月1日より施行

- 道路交通法施行規則【第九条の十(六)】
運転しようとする運転者及び運転を終了した運転者に対し、
酒気帯びの有無について、当該運転者の状態を**目視等で確認**すること。
- 道路交通法施行規則【第九条の十(七)】
前号の規定による確認の内容を記録し、及び**その記録を一年間保存**すること。
※詳しくは、道路交通法第七十四条の三等を参照ください。

2022年10月1日より施行（※）

■ 道路交通法施行規則【第九条の十(六)】

運転しようとする運転者及び運転を終了した運転者に対し、酒気帯びの有無について、当該運転者の状態を目視等で確認するほか、**アルコール検知器を用いて確認を行う**こと。

※呼気に含まれるアルコールを検知する機器であって、国家公安委員会が定めるものをいう。次号において同じ。

■ 道路交通法施行規則【第九条の十(七)】

前号の規定による確認の内容を記録し、**及びその記録を一年間保存し、並びにアルコール検知器を常時有効に保持する**こと。

※延期されましたが、飲酒運転撲滅にむけた取り組みが緩和されたわけではありません。事業者、安全運転管理者は、誤解することなく飲酒運転撲滅に向けた取り組みを続ける責務があります。

違反した場合の影響

- ・ 罰則について

今回の法改正により、安全運転管理者の選任義務違反に対する罰則が、5万円以下の罰金であったものが、**50万円以下の罰金**に、また、選任しても届出しなかった場合は、2万円以下の罰金または科料だったものが、**5万円以下の罰金**に引き上げられました。（令和4年10月1日から施行）

- ・ 安全運転管理者等を選任・届出を提出しなかった場合のリスク

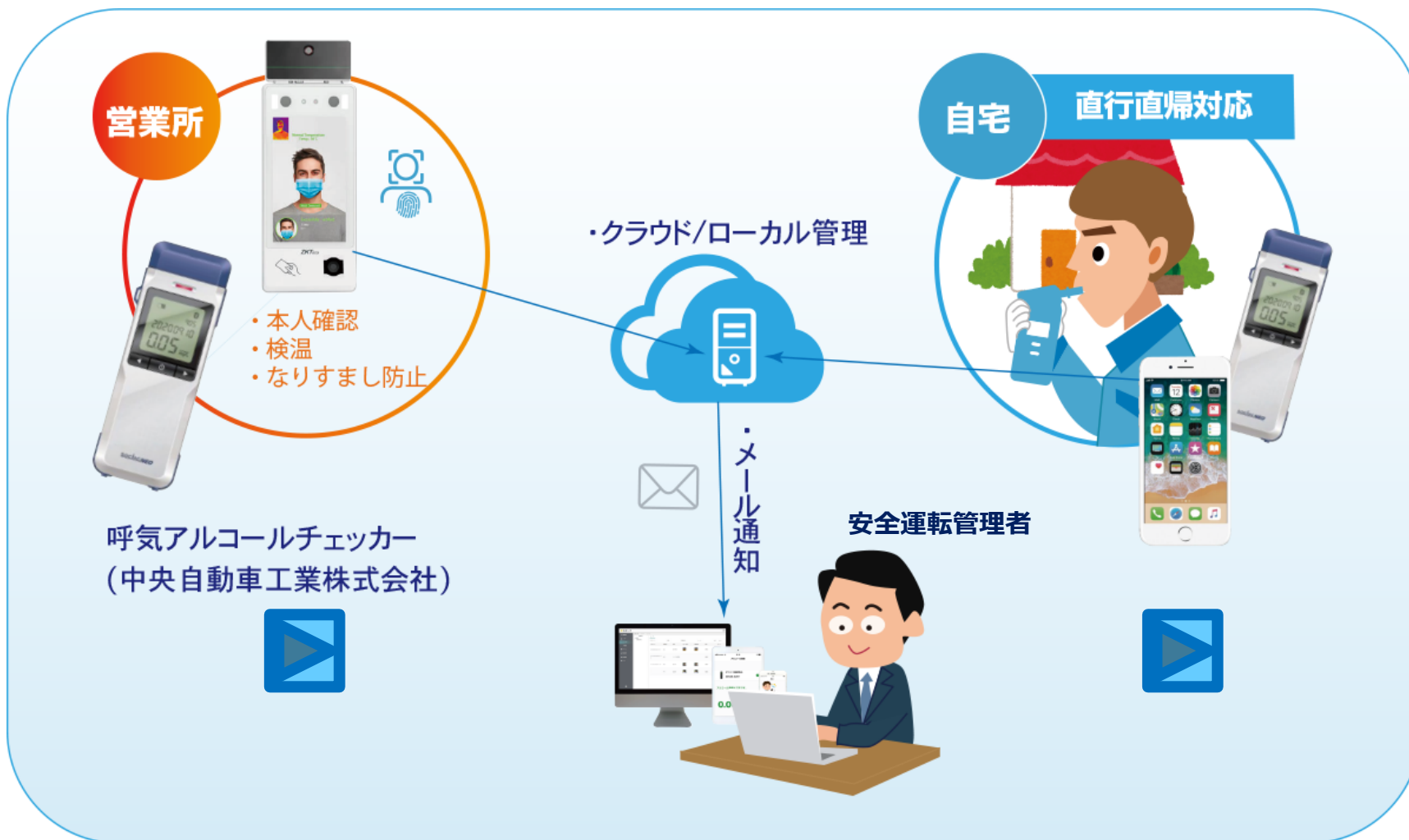
業務多忙で怠ってしまった、届出を出すことを知らなかったなど、基準に達しているにもかかわらず安全運転管理者等を選任せず、なおかつ事故を起こしてしまうと、**企業・組織の社会的信用は著しく失墜**し、事業を継続するうえで様々な弊害が発生するのはもちろん、**事故責任の係争や損害賠償訴訟の面でも不利な状況**に陥ります。

また、安全運転管理者を選任しない＝従業員や業務上の安全を軽視していると捉えられることも考えられるため、**会社への信用を失い、人材が流出してしまう**可能性もあります。

AI-RollCallのご紹介

AI-RollCallシステム概要

アルコールチェッカーと顔認証タブレットまたはスマートフォンをBluetoothで接続。
チェック結果をクラウド上またはローカルサーバーに送信します。
アルコールが検出された場合は安全運転管理者にメール通知します。





1. **顔認証タブレット**による本人確認および写真撮影時に、本人・アルコール表示の同時撮影が可能ですので、**なりすまし防止対策**が可能です。
2. **スマートフォン**による写真撮影時に、本人・アルコール表示の同時撮影が可能ですので、**なりすまし防止対策**が可能です。
3. 拡張機能として、**免許証リーダー、プリンター、鍵BOX、睡眠測定**とのオプション連携が可能です。
4. 安全運転管理者の**代行業務**が可能です。

特長 1：なりすまし防止（顔認証タブレット）

- ①顔認証タブレットにて顔認証を行い、
- ②ドライバーとアルコール検知器の液晶画面を同時に写真撮影し、
チェック結果をクラウド上に送信します。
- ③安全運転管理者は管理画面において、チェック結果と写真により、
なりすましがいないか確認できます。

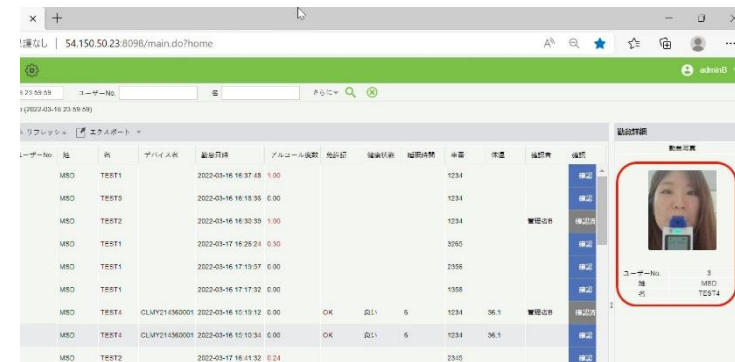
①顔認証 (本人確認)



②写真撮影 (本人とチェック結果)



③管理画面 (なりすまし防止確認)

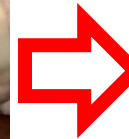


特長2：なりすまし防止（スマートフォン）

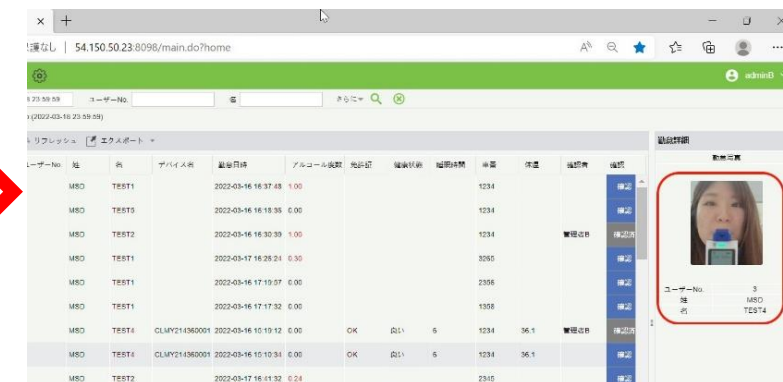
- ①スマートフォンにてドライバーとアルコール検知器の液晶画面を同時に写真撮影し、チェック結果をクラウド上に送信します。
- ②安全運転管理者は管理画面において、チェック結果と写真により、なりすましがいないか確認できます。

※スマートフォンを利用することにより直行直帰の対応が可能です。

①写真撮影 (本人とチェック結果)



②管理画面 (なりすまし防止確認)



ユーザーNo.	姓	名	デバイス名	撮影日時	アルコール検知	検出値	検出単位	検出時間	検出場所	検出者	検出結果
M80	TEST1			2022-03-16 16:37:48	1.00			1234			確認済
M80	TEST5			2022-03-16 16:18:35	0.00			1234			確認済
M80	TEST2			2022-03-16 16:30:30	1.00			1234		管理画面	確認済
M80	TEST1			2022-03-17 16:28:21	0.50			3050			確認済
M80	TEST1			2022-03-16 17:19:07	0.00			2355			確認済
M80	TEST1			2022-03-16 17:17:32	0.00			1358			確認済
M80	TEST4	CLMY214360001		2022-03-16 10:10:31	0.00	OK	良い	5	1234	36.1	管理画面
M80	TEST4	CLMY214360001		2022-03-16 10:10:31	0.00	OK	良い	5	1234	36.1	確認済
M80	TEST2			2022-03-17 16:41:32	0.24			2345			確認済



ユーザーNo. 3
姓 M80
名 TEST4

特長 3 : 拡張機能

- ①プリンターで点呼完了記録をシール化してエビデンスとして使用可能です。



- ②ICカードリーダー連携により簡単に免許証情報を確認できます。



- ③点呼完了時に解錠自動で鍵の受け渡しができます。 ※開発中



- ④睡眠測定システムとの連携するための開発を企画中です。



睡眠測定システム（ベッドセンサー式見守りシステム）

ベッドマットの下に圧力センサーを設置。利用者の心拍・呼吸などを検出し、

- ・ **ベッドからの起き上がり、離床**
- ・ **睡眠状態、健康状態**

などをスマートフォンやPCでモニタリングすることができます。



睡眠測定システム（ベッドセンサー式見守りシステム）

夜間の睡眠状態やバイタルデータを集計、記録することも可能です



5.6

総睡眠時間(hr)



0

離床回数



23

寝返り回数



54

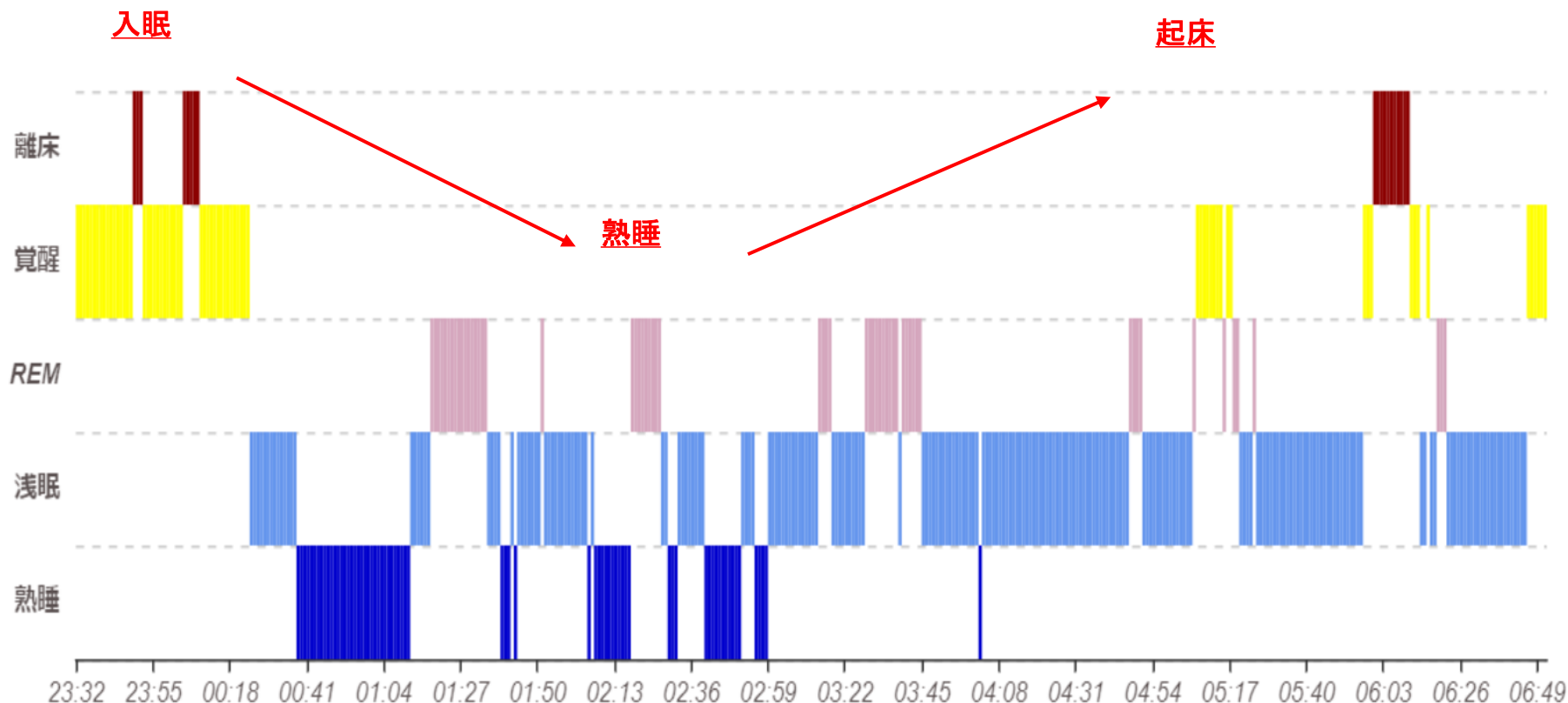
平均心拍数(bpm)



14

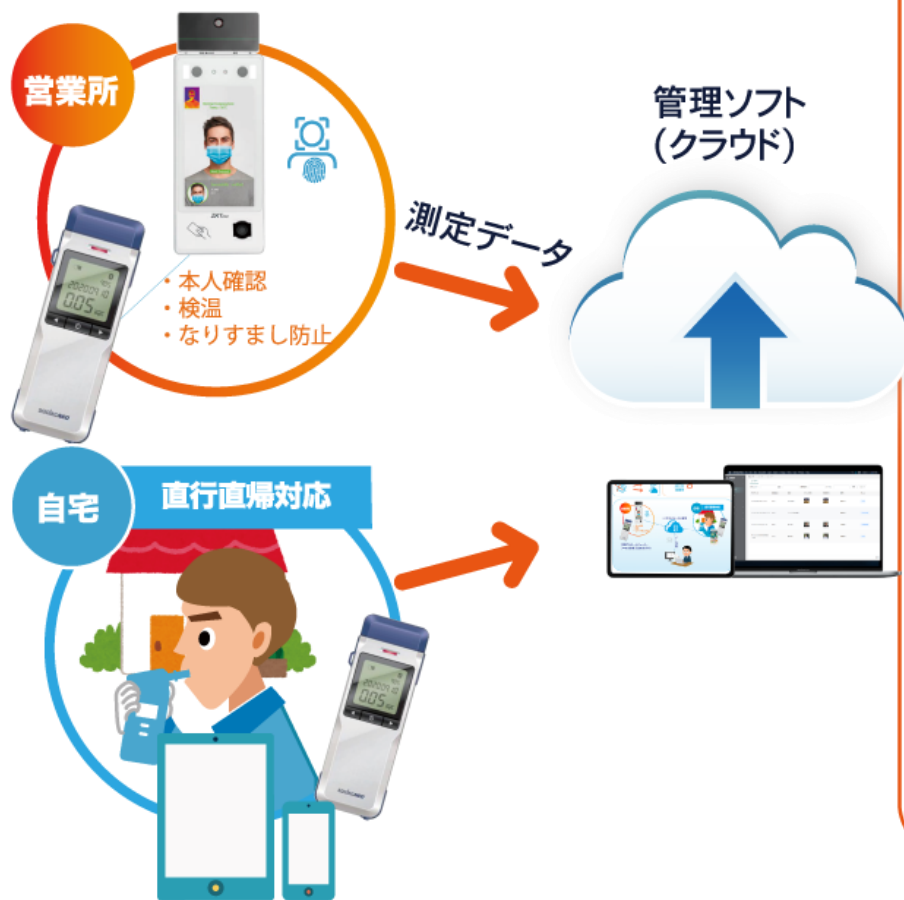
平均呼吸数(bpm)

睡眠段階のグラフ



特長４：検査業務の代行サービス

アルコール検査時のメール通知を弊社サポート窓口宛に設定。
メール通知時にサポート用アカウントで点呼結果を確認し、確認者名を記録します。
※ただし、緑ナンバーの事業者には提供できません。



1.ドライバーのメリット

直行直帰時もスマートフォンで遠隔からアルコール検査が可能になり、正確なチェック結果を簡単に送ることができます。



2.経営者と安全運転管理者のメリット

点呼結果が電子データとしてクラウド上に保存され管理がスムーズになり、不正利用防止が可能です。また、ペーパーレスで紙資源の節約、業務効率向上に繋がります。こうした取り組みにより、企業風土の改善に貢献します。



株式会社MIRAIt Service Design

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-4-4第一電波ビル新館3F

Tel:03-6869-4510 Fax:03-6869-4511

<https://www.msdcorp.co.jp/>